

「緑の手づくり」の実践

協力：北海道環境再生医の会

実施予定:2015年7月15日(帯広)・16日(札幌)
参加費: 3,000円(三陸の方々への旅費支援)

三陸海岸の方々と行く、 十勝川治水の杜視察会



2004年9月27日
堤防盛土での植樹



津波被害を受けた三陸海岸では、防潮堤の整備が進み、並行して防潮林の造成が開始されています。しかし、人工的な盛り土に持続性と多様性のある樹林を大規模に造成した事例はあまりありません。

北海道の十勝川では、1999年から日本で初めて、「生態学的混播・混植法」を用いた樹林の造成に着手し、堤防上に大規模な在来種の混交林の造成に成功しています。

そこで、三陸で防潮林の造成に取り組むの方々をお招きし、視察会を開催します。道内外からも是非参加してください。

植樹10年後
の堤防遠景



植樹10年後
治水の杜林内



主催：NPO法人 近自然森づくり協会
共催：国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所
みずみどり空間研究所

申込Eメール: yoko.kumata@otmc-re.com NPO法人 近自然森づくり協会
問い合わせ電話 080-4290-6413(熊田)または090-3394-6430(岡村)
期限 平成27年6月30日(定員に成り次第締め切り)